

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

睡眠障害診療ガイド

日本睡眠学会 認定委員会 睡眠障害診療ガイド・ワーキンググループ (委員長: 井上雄一)
文光堂、2011年6月30日 第1版第1刷発行

■1 朝鮮人参 (高麗人参)

疾患:

不眠 (副作用)

副作用に関する記載ないしその要約:

睡眠障害をきたす大衆薬・嗜好品・サプリメントの表中に、『効能など: 疲労回復、強心作用、成分: 朝鮮人参 (高麗人参)、睡眠障害の種類: 不眠』の記載がある。